

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」  
選定教育プロジェクト「広域大学間連携による高度な教員研修の構築」

## 「教育の今日的課題」解決に資する 平成18年度「連携講座」募集要項



**主 催 : 広域大学間教員養成・研修コンソーシアム**

〔 会 員 : 宮城教育大学・茨城大学・筑波大学・千葉大学  
東京学芸大学・玉川大学・大阪教育大学  
独立行政法人教員研修センター 〕

# 【平成18年度連携講座の概要】

平成18年4月25日現在

区分	地域拠点型									eラーニング型
	連携講座①	連携講座②	連携講座③	連携講座④	連携講座⑤	連携講座⑥	連携講座⑦	連携講座⑧	連携講座⑨	連携講座⑩
講座名	スクールリーダーシップ	カリキュラムマネジメント	教師のためのこころとからだづくり	小学校の理科教育 (児童に感動を与える理科の指導)	小学校の英語教育 (パワーアップ・イングリッシュ)	小学校の芸術教育	学校における実践的研究法 (アクションリサーチ)	学校の危機管理	子ども臨床 -教育相談・生徒指導-	特別支援教育コーディネーターのスキルアップ
実施責任大学	筑波大学	東京学芸大学	茨城大学	東京学芸大学	東京学芸大学	玉川大学	千葉大学	大阪教育大学	筑波大学	宮城教育大学
講座目的	学校が自己革新を図りつつ自主的・自律的な経営ができるよう、スクールリーダーとしての専門的力を形成する。	特色あるカリキュラムの開発とマネジメントに関する実践的な能力の育成を図る。	児童生徒とのコミュニケーションなど教師が他者とのコミュニケーションを深めるための「こころ」と「からだ」づくりについて、体験的理解を図る。	小学校における理科教育の充実のため、特に理科を専攻してこなかった教師向けに実験・実習や指導法の研修を行う。	小学校における英語の指導力をつけるため、発音と文法の実践的ワークショップを行う。	小学校における音楽、図画工作、生活科等の教科で、自律的・主体的に勤務校や周辺の教育資源を生かして指導計画を立案できる専門的力を育成する。	各学校、各教師がそれぞれの教育課題を解決するために研究的実践・実践的研究を行う意欲と力を育成し、向上し続ける学校、教師の形成を目指す。	最近の児童生徒に対する犯罪の発生状況や特徴的傾向を踏まえ、危機管理意識の重要性や学校としての安全管理の在り方を研修する。	不登校、引きこもり、無気力などの諸問題をめぐり、苦戦している子どもたちの発達と学校生活を支える理論と実践についての研修。特に学校・学級や教師の力が生きる実践的な方法に焦点をあてる。	特別支援教育コーディネーターの上位研修として、一層のスキルアップを図る。
会場	(大阪、東京) ○大阪会場 大阪教育大学 天王寺キャンパス ○東京会場 江東区青海 青海701アビル	(宮城、東京) ○宮城会場 東北大学教育学部 ○東京会場 東京都八王子市	(茨城、東京) ○茨城会場 県教育研修センター ○東京会場 玉川大学	(東京、千葉) ○東京会場 東京学芸大学 ○千葉会場 千葉大学	(東京、茨城南部) ○東京会場 東京都荒川区(予定) ○茨城南部会場 筑波大学(予定)	(大阪) ○大阪会場 大阪教育大学 天王寺キャンパス	(茨城) ○茨城会場 教員研修センター	(東京) ○東京会場 東京学芸大学	(宮城) ○宮城会場 宮城教育大学	宮城教育大学 東京学芸大学 大阪教育大学 柏原キャンパス 筑波大学 東京キャンパス
実施期間	○大阪会場 5/13.6/10.7/8.8/12 (4日間(週末)) ○東京会場 8/2~5 (4日間(連続))	○宮城会場 8/30~31 (2日間(連続)) ○東京会場 8月実施予定 (2日間(連続))	○茨城会場 11/30~12/3 (4日間(連続)) ○東京会場 8/7~8/10 (4日間(連続))	○東京会場 8/7~8 (2日間(連続)) ○千葉会場 8/24~25 (2日間(連続))	○東京会場 8/24~25 (2日間(連続)) ○茨城南部会場 8/29~30 (2日間(連続))	○大阪会場 7/28~29 (2日間(連続))	○茨城会場 8/21~23 (3日間(連続))	○東京会場 12/2.3 12/9.10 (4日間(週末))	○宮城会場 7/1.2.8 (3日間(週末))	(基礎編) 5/20,6/3,6/17,7/1, 7/15(5日間) (展開編) 9/30,10/14,10/28, 11/11,11/25(5日間)
受講対象	教頭、教務主任、指導主事	指導主事、中堅教員	指導主事、教員	小学校教員 など	小学校教員	小学校教員	研究主任、教科主任 など	指導主事、学校教員	指導主事、学校教員	特別支援教育コーディネーター等
募集人員	各50人	各40人	各30人	東京会場50人 千葉会場30人	各30人	30~40人	50人	50人	50人	各会場15人
申込先	筑波大学 教育・心理・心障 支援室大学院教務 (担当：秋山) Tel:029-853-5607 Fax:029-853-5747	東京学芸大学 総務部企画課企画係 (担当：小玉) Tel:042-329-7117 Fax:042-329-7118	茨城大学 教育学部総務係 (担当：小川) Tel:029-228-8205 Fax:029-228-8329	東京学芸大学 総務部企画課企画係 (担当：小玉) Tel:042-329-7117 Fax:042-329-7118	東京学芸大学 総務部企画課企画係 (担当：小玉) Tel:042-329-7117 Fax:042-329-7118	玉川大学 教育学部教員養成GP 連携講座係 Tel:042-739-8030	千葉大学 教育学部総務係 (担当：井上) Tel:043-290-2502 Fax:043-290-2519	大阪教育大学 教務課 (担当：岡本) Tel:0729-78-3320 Fax:0729-78-3316	筑波大学 附属学校教育局 学校支援課企画係 (担当：原澤) Tel:03-3942-6811 Fax:03-3942-6339	宮城教育大学 就職・連携課 (担当：松本) Tel:022-214-3329
申込期限(必着)	○大阪会場 4月24日(月) ○東京会場 6月23日(金)	○東京及び宮城会場 6月30日(金)	○茨城会場 10月31日(火) ○東京会場 6月30日(金)	○東京及び千葉会場 6月30日(金)	○東京及び茨城南部会場 6月30日(金)	○大阪会場 7月10日(月)	○茨城会場 6月30日(金)	○東京会場 10月27日(金)	○宮城会場 5月31日(水)	(基礎編) 5月8日(月) (展開編) 9月19日(火)
申込方法	連携講座別の募集要項によりご確認いただきまして、所定の「受講申込書」及び「返信用封筒」を同封の上、「郵送」にてお申し込みいただきます。また、教育委員会がとりまとめ、お申込みいただいても結構です。									
受講決定	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。なお、選考に漏れた方についても、その旨連絡いたします。									

※ 講座の詳細な日程、研修内容、方法、担当講師等については、連携講座別の募集要項によりご確認ください。

## 「教育の今日的課題」解決に資する「連携講座」について

### 1. 趣 旨

現在、小中学校では、児童生徒の学ぶ意欲の低下や規範意識の低下、学校の危機管理への対応といった様々な新たな課題（**教育の今日的課題**）を抱えており、これらを解決し得る力量を持った教員が求められています。

私たち国・私立の7大学は、平成17年度から、こうした状況に対応するため、現職教員の研修に高い実績を有する独立行政法人教員研修センターの協力を得て、東北、関東、関西にまたがる広域の大学コンソーシアムを形成し、各大学間の密接な連携協力の下、小中学校教員等向けの高度な内容の研修（**連携講座**）を実施しています。

私たちは、「教育の今日的課題」を解決する意欲に燃えた皆さんが、この連携講座に積極的に参加されることを心より歓迎いたします。

なお、本教育プロジェクト「**広域大学間連携による高度な教員研修の構築**」は、文部科学省の「**大学・大学院における教員養成推進プログラム**」に平成17年度選定された事業です。

文部科学省「**大学・大学院における教員養成推進プログラム**」の概要は次のとおりです。

- ① 近年、学校教育が抱える課題の複雑・多様化に適切に対応できる、高度な専門性と実践的指導力を兼ね備えた教員の養成及び現職教員の再教育の一層の充実を図り、教員の資質能力の向上を図ることが求められている。
- ② このため、大学、大学院において、資質の高い義務教育段階の教員を養成するための教育内容・方法の開発・充実、実践性の高い取組等を行う特色ある優れた教育プロジェクトについて、国公私を通じた競争的な環境の中で選定し、重点的な財政支援を実施する。  
(文部科学省ホームページ [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/kaikaku/yousei.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/yousei.htm) 参照)

### 2. 「連携講座」の概要

各学校で「教育の今日的課題」を解決するための中核的な人材となり得る小中学校教員等に対し、各大学等が連携して、勤務に支障をきたさずに全国レベルの研修を受講できるよう、開催地や開催時期を工夫しながら、各地において実践的で高度な内容の研修を実施するものです。

(備考) 本プロジェクトは、「連携講座」の成果を踏まえた現職教員の研修モデルの構築もその目的の一つとしていますので、この研修を受講された方には、「連携講座」の改善に資するような意見をいただくなど、コンソーシアムの運営に御協力いただくことがありますので、御承知おきください。

なお、**連携講座**ごとの「**目的**」、「**実施会場**」、「**実施期間**」、「**受講対象**」、「**募集人員**」等については、前頁の「平成18年度連携講座の概要」によりご確認ください。

### 3. 受講経費 講習料は無料です。

### 4. 申し込み方法

連携講座別の募集要項により詳細内容をご確認いただき、所定の「**受講申込書**」及び「**返信用封筒**」を同封の上、「**郵送**」にてお申し込みいただきます。また、教育委員会がとりまとめ、お申し込みいただいても結構です。

**申し込み期限**、**申込先**については、**講座ごと**に異なります。

**前頁**の「**平成18年度連携講座の概要**」によりご確認ください。

### 5. 受講決定

申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「**受講決定通知書**」により連絡いたします。

なお、選考に漏れた方についても、その旨を連絡いたします。

### 6. 本教育プロジェクトに関する問合せ先

広域大学間教員養成・研修コンソーシアム

(事務局) 郵便番号 305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1

国立大学法人筑波大学 学務部大学院課内 (担当: 齊野<sup>さいの</sup>、川面<sup>かわつら</sup>)

電話: 029-853-2233・2238 FAX: 029-853-7379

※「**連携講座**」の詳細な日程、会場、研修内容、担当講師等に関することは、当該講座の申込先大学にお問い合わせ願います。

(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト  
平成18年度 連携講座①-1「スクールリーダーシップ【地域拠点型】」募集要項(大阪会場)

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：筑波大学

1. 大阪会場

テ ー マ	スクールリーダーシップ	実施期間	平成18年5月13日～8月12日
目 的	各学校が自己革新を図りつつ、自主的、自律的な経営を行うことができるよう、スクールリーダーとしての専門的力量を形成する。とくに自己の学校の課題を分析し、戦略を立てる力量、さらに学校評価を活かして組織開発を行う力量、各学校の課題解決を図るためのカリキュラムと指導組織のマネジメント力量、地域の信頼を獲得し開かれた学校づくりを行うための学校-地域関係のマネジメント力量に焦点を当てる。ワークショップを通じて、学校経営の課題解決のための知識開発を行う。		
受講対象者	校長、教頭、教務主任、指導主事等	募集人員	50人
実施会場	大阪教育大学 天王寺キャンパス 所在地：〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町4-88		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	別紙「受講申込書」に記入の上、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法でお申込みください。		
申し込み期限	<b>平成18年4月24日(月) 必着</b>		
申し込み先	郵便番号：305-8572 住所：茨城県つくば市天王台1-1-1 担当：筑波大学 教育・心理・心障支援室 大学院教務(秋山) 電話番号：029-853-5607 FAX：029-853-5747 Eメール：kakiyama@sec.tsukuba.ac.jp		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。なお、選考に漏れた方についても、その旨連絡いたします。		
そ の 他	受講希望者は、申込時に自己アピール文(800字以内)を提出する。		

【講座内容】

区 分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	平成18年5月13日(土) 9:30~12:30	学校経営ビジョンと戦略の開発 筑波大学大学院教授 小島弘道	テーマに関する講義を行う。
	平成18年5月13日(土) 13:30~17:30	ワークショップ1 学校教育の課題分析とビジョン形成 筑波大学大学院助教授 水本徳明 大阪教育大学助教授 大野裕己	受講者はグループに分かれ、グループワーク等を通じてテーマに関する知識開発を行う。
第2日	平成18年6月10日(土) 9:30~12:30	カリキュラム・指導組織のマネジメント 千葉大学教授 天笠 茂	テーマに関する講義を行う。
	平成18年6月10日(土) 13:30~17:30	ワークショップ2 授業改善のストラテジー 筑波大学大学院助教授 水本徳明 大阪教育大学助教授 大野裕己	受講者はグループに分かれ、グループワーク等を通じてテーマに関する知識開発を行う。
第3日	平成18年7月8日(土) 9:30~12:30	学校評価を活かす組織開発 大阪教育大学教授 大脇康弘	テーマに関する講義を行う。
	平成18年7月8日(土) 13:30~17:30	ワークショップ3 組織文化変革のストラテジー 筑波大学大学院助教授 浜田博文 大阪教育大学助教授 服部憲児	受講者はグループに分かれ、グループワーク等を通じてテーマに関する知識開発を行う。
第4日	平成18年8月12日(土) 9:30~12:30	学校-地域関係のマネジメント 東京学芸大学教授 葉養正明	テーマに関する講義を行う。
	平成18年8月12日(土) 13:30~17:30	ワークショップ4 地域連携のストラテジー 筑波大学大学院助教授 浜田博文 大阪教育大学助教授 服部憲児	受講者はグループに分かれ、グループワーク等を通じてテーマに関する知識開発を行う。

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト  
平成18年度 連携講座①-2「スクールリーダーシップ【地域拠点型】」募集要項(東京会場)

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：筑波大学

2. 東京会場

テ ー マ	スクールリーダーシップ	実施期間	平成18年8月2日～8月5日
目 的	各学校が自己革新を図りつつ、自主的、自律的な経営を行うことができるよう、スクールリーダーとしての専門的力量を形成する。とくに自己の学校の課題を分析し、戦略を立てる力量、さらに学校評価を活かして組織開発を行う力量、各学校の課題解決を図るためのカリキュラムと指導組織のマネジメント力量、地域の信頼を獲得し開かれた学校づくりを行うための学校-地域関係のマネジメント力量に焦点を当てる。ワークショップを通じて、学校経営の課題解決のための知識開発を行う。		
受講対象者	教頭、教務主任、指導主事等	募集人員	50人
実施会場	青海フロンティアビル 会議室 所在地：東京都江東区青海二丁目43番地(ゆりかもめ「テレコムセンター駅前」)		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	別紙「受講申込書」に記入の上、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法でお申込みください。(Eメールでお申込みの場合は、受講申込書の内容を入力の上、下記アドレスに送信願います。)		
申し込み期限	<b>平成18年6月23日(金) 必着</b>		
申し込み先	郵便番号：305-8572 住所：茨城県つくば市天王台1-1-1 担当：筑波大学 教育・心理・心障支援室 大学院教務(秋山) 電話番号：029-853-5607 FAX：029-853-5747 Eメール：kakiyama@sec.tsukuba.ac.jp		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。なお、選考に漏れた方についても、その旨連絡いたします。		
そ の 他	受講者は開講前に自己の課題について簡単なレポートを提出する。 (レポートの様式については、受講決定通知と一緒に送付いたします。)		

【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	平成18年8月2日(水) 9:00~12:00	学校経営ビジョンと戦略の開発 筑波大学大学院教授 小島弘道	テーマに関する講義を行う。
	平成18年8月2日(水) 13:00~17:00	ワークショップ1 学校教育の課題分析とビジョン形成 筑波大学大学院助教授 水本徳明	受講者はグループに分かれ、グループワーク等を通じてテーマに関する知識開発を行う。
第2日	平成18年8月3日(木) 9:00~12:00	カリキュラム・指導組織のマネジメント 千葉大学教授 天笠 茂	テーマに関する講義を行う。
	平成18年8月3日(木) 13:00~17:00	ワークショップ2 授業改善のストラテジー 筑波大学大学院助教授 水本徳明	受講者はグループに分かれ、グループワーク等を通じてテーマに関する知識開発を行う。
第3日	平成18年8月4日(金) 9:00~12:00	学校評価を活かす組織開発 大阪教育大学教授 大脇康弘	テーマに関する講義を行う。
	平成18年8月4日(金) 13:00~17:00	ワークショップ3 組織文化変革のストラテジー 筑波大学大学院助教授 浜田博文	受講者はグループに分かれ、グループワーク等を通じてテーマに関する知識開発を行う。
第4日	平成18年8月5日(土) 9:00~12:00	学校-地域関係のマネジメント 東京学芸大学教授 葉養正明	テーマに関する講義を行う。
	平成18年8月5日(土) 13:00~17:00	ワークショップ4 地域連携のストラテジー 筑波大学大学院助教授 浜田博文	受講者はグループに分かれ、グループワーク等を通じてテーマに関する知識開発を行う。

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト  
平成18年度 連携講座①-3「スクールリーダーシップ【広域集中型】」募集要項(フォローアップ)

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：筑波大学

3. フォローアップ研修

テ ー マ	スクールリーダーシップ フォローアップ講座	実施期間	平成18年8月10日～8月11日
目 的	前年度(平成17年度)のスクールリーダーシップ講座の修了者に対し、その効果をさらに高めるためのフォローアップを行う。 参加者は講座修了以後の実践について報告し、そこから更なる研修課題を明確化するとともに、一層の力量形成を図る。		
受講対象者	前年度本講座修了者	募集人員	46人
実施会場	独立行政法人 教員研修センター 所在地：〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地 Tel. 029-879-6613(代)		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	後日、講座担当者より通知いたします。		
申し込み期限	<b>平成18年6月30日(金) 必着</b>		
申し込み先	郵便番号：305-8572 住所：茨城県つくば市天王台1-1-1 担当：筑波大学 教育・心理・心障支援室 大学院教務(秋山) 電話番号：029-853-5607 FAX：029-853-5747 Eメール：kakiyama@sec.tsukuba.ac.jp		
受講決定の連絡	申込後に、郵送にて連絡いたします。		
そ の 他	受講者は開講前に自己の実践と課題について簡単なレポートを提出する。		

【講座内容】

区 分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	8月10日(木) 13:00～20:00 (懇親会含む)	スクールリーダー実践の報告と検討 筑波大学大学院助教授 水本徳明	原則として全員教員研修センターに宿泊
第2日	8月11日(金) 9:00～12:00	課題別分科会と全体会 筑波大学大学院助教授 水本徳明	

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト  
平成18年度 連携講座②「カリキュラム・マネジメント：【地域拠点型】」募集要項

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：東京学芸大学

テ ー マ	カリキュラム・マネジメント	実施期間	平成18年8月30日～8月31日
目 的	今日的な教育課題の解決を図る力量を有する教員の養成。特色あるカリキュラムの開発とマネジメントに関わる実践的な能力の養成を図るとともに中堅教員の教育委員会等における研修講師としての活動を支援しカリキュラム・マネジメントの力量アップを図る。		
受講対象者	主に指導主事、中堅教員	募集人員	40人
実施会場	東北大学教育学部・(学校参観として仙台市立田子小学校)を予定 所在地：980-8576宮城県仙台市青葉区川内		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	別紙「受講申込書」及び「長3返信用封筒(住所・氏名を記入80円切手貼付)」を同封の上、「 <u>郵送</u> 」にてお申し込みください		
申し込み期限	<u>平成18年6月30日(金)必着</u>		
申し込み先	郵便番号 184-8501 住所 東京都小金井市貫井北町4-1-1 担当 総務部企画課企画係 小玉 電話番号042-329-7117 FAX 042-329-7118 Eメール planning@u-gakugei.ac.jp		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。 なお、選考に漏れた方についても、その旨連絡いたします。		
そ の 他			

【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	平成18年8月30日(水) 9:00～10:30	「カリキュラム・マネジメントと特色ある学校づくり」 (東京学芸大学 児島 邦宏)	課題協議1
	11:40～12:10	「カリキュラムの評価と改善」 (東北大学 小泉 祥一)	課題協議2
	13:30～17:00	「総合的学習のカリキュラム開発」 環境学習コース 地域学習コース 職場・就業体験学習コース	演習
第2日	平成18年8月31日(木) 9:30～10:30	仙台市立 田子(たご)小学校 学校説明「わが校のカリキュラム開発」	学校参観
	11:00～12:00	授業参観	
	13:00～15:00	意見交換	

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

連携講座②「カリキュラム・マネジメント」は、このほかに東京都八王子市を対象に8月中に2回地域拠点型で実施します。

(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト

平成18年度 連携講座③-1「教師のためのこころとからだづくり【地域拠点型】」募集要項(茨城会場)

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：茨城大学

テ ー マ	教師のためのこころとからだづくり	実施期間	平成18年11月30日～12月3日
目 的	すべての教育活動の基盤となる教員のコミュニケーション能力を向上させるために、教師のための「こころ」と「からだ」づくりの研修を計画し、実施する際に必要な、知識、センス、プラン能力、マネジメント能力の開発を行い、研修を計画し、実施することができる人材を養成すること。		
受講対象者	指導主事、教員	募集人員	30 人
実施会場	茨城県教育研修センター 〒309-1722 茨城県笠間市平町1410 (TEL 0296-78-2121)		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	別紙「 <u>受講申込書</u> 」及び「140円分の切手を貼った返信用封筒(角形2号、住所・氏名を記入)」を同封の上、「 <u>郵送</u> 」にてお申し込みください		
申し込み期限	<u>平成18年10月31日(火) 必着</u>		
申し込み先	郵便番号 310-8512 住所 茨城県水戸市文京2-1-1 担当 教育学部総務係(小川) 電話番号 029-228-8205 FAX 029-228-8329 Eメール togawa@mx.ibaraki.ac.jp		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。なお、選考に漏れた方についても、その旨連絡いたします。		
そ の 他	(宿泊に関する連絡等) この講座は全日程を宿泊研修で行います。		

### 【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	平成18年11月30日(木) 10:00~17:00	コミュニケーション技能の向上とこころづくり、 からだづくり (茨城大学助教授 植田誠治)	講義、演習
		自己理解と自分のこころの「くせ」 (茨城大学助教授 正保春彦)	演習、実習
第2日	平成18年12月1日(金) 9:00~17:00	コミュニケーションのための「からだほぐし」 (茨城大学助教授 植田誠治・同 吉野聡)	演習、実習
		ソーシャルスキル・トレーニング (東京学芸大学教授 小林正幸)	演習、実習
第3日	平成18年12月2日(土) 9:00~17:00	非言語コミュニケーションと共感性 (茨城大学助教授 加藤敏弘)	演習、実習
		からだの表現力ーパントマイムの言葉ー (東京都立第二商業高等学校教諭 柴崎昌弘)	演習、実習
第4日	平成18年12月3日(日) 9:00~16:00	コーチングによるコミュニケーション (茨城大学助教授 加藤敏弘)	演習、実習
		精神科医から見た教師のこころ、人間関係 (東京都教職員互助会三楽病院精神神経科部長 中島一憲)	講義
		こころとからだの文化(音楽活動とコミュニケーション) (茨城大学教育学部教授 田中健次)	講義、演習

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。



(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト

平成18年度 連携講座③-2「教師のためのこころとからだづくり【地域拠点型】」募集要項(東京会場)

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：茨城大学

テ ー マ	教師のためのこころとからだづくり	実施期間	平成18年8月7日～8月10日
目 的	すべての教育活動の基盤となる教員のコミュニケーション能力を向上させるために、教師のための「こころ」と「からだ」づくりの研修を計画し、実施する際に必要な、知識、センス、プラン能力、マネジメント能力の開発を行い、研修を計画し、実施することができる人材を養成すること。		
受講対象者	指導主事、教員	募集人員	30人
実施会場	玉川大学 〒194-8610 町田市玉川学園6-1-1		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	別紙「 <u>受講申込書</u> 」及び「140円分の切手を貼った返信用封筒(角形2号、住所・氏名を記入)」を同封の上、「 <u>郵送</u> 」にてお申し込みください		
申し込み期限	<u>平成18年6月30日(金)必着</u>		
申し込み先	郵便番号 310-8512 住所 茨城県水戸市文京2-1-1 担当 教育学部総務係(小川) 電話番号 029-228-8205 FAX 029-228-8329 Eメール togawa@mx.ibaraki.ac.jp		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。なお、選考に漏れた方についても、その旨連絡いたします。		
そ の 他			

### 【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	平成18年8月7日(月) 10:00~17:00	コミュニケーション技能の向上とこころづくり、 からだづくり (茨城大学助教授 植田誠治)	講義、演習
		自己理解と自分のこころの「くせ」 (茨城大学助教授 正保春彦)	演習、実習
第2日	平成18年8月8日(火) 9:00~17:00	コミュニケーションのための「からだほぐし」(茨城大学助教授 植田誠治・同 吉野聡)	演習、実習
		ソーシャルスキル・トレーニング (未定)	演習、実習
第3日	平成18年8月9日(水) 9:00~17:00	非言語コミュニケーションと共感性 (茨城大学助教授 加藤敏弘)	演習、実習
		からだの表現カーパントマイムの言葉ー (東京都立第二商業高等学校教諭 柴崎昌弘)	演習、実習
第4日	平成18年8月10日(木) 9:00~16:00	コーチングによるコミュニケーション (茨城大学助教授 加藤敏弘)	演習、実習
		教師のこころ、人間関係 (未定)	講義
		こころとからだの文化(音楽活動とコミュニケーション) (茨城大学教育学部教授 田中健次)	講義、演習

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト

平成18年度 連携講座④「小学校の理科教育：【地域拠点型】」募集要項

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：東京学芸大学

テ ー マ	児童に感動を与える理科の指導	実施期間	東京：平成18年8月7日～8月8日 千葉：平成18年8月24日～8月25日
目 的	理科の指導を見直したい教師のために、小学校理科ABC領域に関する基礎的な観察・実験の技法を習得し、授業改善に生かす。		
受講対象者	東京都並びに千葉県の小学校教員・盲ろう養護学校小学部教員	募集人員	東京50人千葉30人
実施会場	東京学芸大学 所在地：184-8501東京都小金井市貫井北町4-1-1 千葉大学 所在地：263-8522千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	別紙「 <u>受講申込書</u> 」及び「 <u>長3返信用封筒</u> （住所・氏名を記入80円切手貼付）」を同封の上、「 <u>郵送</u> 」にてお申し込みください		
申し込み期限 申し込み先	<u>平成18年6月30日（金）必着</u> 郵便番号 184-8501 住所 東京都小金井市貫井北町4-1-1 担当 総務部企画課企画係 小玉 電話番号042-329-7117 FAX 042-329-7118 Eメール planning@u-gakugei.ac.jp		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。 なお、選考に漏れた方についても、その旨連絡いたします。		
そ の 他	東京では5人程度、千葉からの受講者を受け入れます。（交通費支給しない）		

【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
東京 第1日	平成18年8月7日（月） 9：00～12：30	理科実験や野外指導における事故防止に留意した学習指導（理科一般） （東京学芸大学附属世田谷小学校教諭 藤田留三丸） 身の回りの植物に着目した学習指導「季節を通した植物観察—葉、花、果実、種子」「植物の知恵」（A区分）（東京学芸大学教授 岡崎 恵視）	講義、演習、実習等 東京では 2班（25名）に分けて 午前・午後2回実施
	平成18年8月7日（月） 13：30～17：00		
東京 第2日	平成18年8月8日（火） 9：00～12：30	身の回りの科学に着目した学習指導「磁石や電気回路を使ったものづくり」（B区分） （東京学芸大学助教授 鎌田 正裕） 身の回りの土地に着目した学習指導「大地のつくり」（C区分）（千葉大学教授 山崎 良雄）	同 上
	平成18年8月8日（火） 13：30～17：00		
千葉 第1日	平成18年8月24日（木） 9：00～12：30	ものづくりを活かした理科教育—力や音を楽しむ（B区分） （千葉大学教授 東崎健一 千葉大学助教授 加藤轍也）	講義、演習、実習等
	平成18年8月24日（木） 13：30～17：00		
千葉 第2日	平成18年8月25日（金） 9：00～12：30	身の回りの植物に着目した学習指導「花は葉からつくられた」「植物の知恵」（A区分） （東京学芸大学教授 岡崎 恵視）	同 上
	平成18年8月25日（金） 13：30～17：00		
千葉 第2日	平成18年8月25日（金） 9：00～12：30	食塩で科学する（B区分） （東京学芸大学教授 小川 治雄）	同 上
	平成18年8月25日（金） 13：30～17：00		

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト

平成18年度 連携講座⑤「小学校の英語教育：【地域拠点型】」募集要項

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：東京学芸大学

テ ー マ	パワーアップ・イングリッシュ	実施期間	東京平成18年8月24日～8月25日 茨城平成18年8月29日～8月30日
目 的	小学校で英語を指導する教員を対象に、中学校・高等学校で学んだ英語の発音及び文法の復習を通して英語運用を強化し、教員の英語力のレベルアップをめざす。		
受講対象者	小学校で英語を指導している教員	募集人員	各30人
実施会場	東京 東京都荒川区の会場を予定 茨城 筑波大学を予定 所在地：つくば市天王台1-1-1		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	別紙「受講申込書」及び「長3返信用封筒（住所・氏名を記入80円切手貼付）」を同封の上、「 <u>郵送</u> 」にてお申し込みください		
申し込み期限	<u>平成18年6月30日（金）必着</u>		
申し込み先	郵便番号 184-8501 住所 東京都小金井市貫井北町4-1-1 担当 総務部企画課企画係 小玉 電話番号 042-329-7117 FAX 042-329-7118 Eメール <a href="mailto:planning@u-gakugei.ac.jp">planning@u-gakugei.ac.jp</a>		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。		
そ の 他			

【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
東京 第1日	平成18年8月24日（木） 9：30～12：00	パワーアップ・イングリッシュA （東京学芸大学教員）	講義、演習
	平成18年8月24日（木） 13：00～15：30	パワーアップ・イングリッシュB （筑波大学教員）	
東京 第2日	平成18年8月25日（金） 9：30～12：00	パワーアップ・イングリッシュC （東京学芸大学教員）	
	平成18年8月25日（金） 13：00～15：30	パワーアップ・イングリッシュD （東京学芸大学教員）	
茨 城 第1日	平成18年8月29日（火） 9：30～12：00	パワーアップ・イングリッシュ1 （筑波大学教員）	
	平成18年8月29日（火） 13：00～15：30	パワーアップ・イングリッシュ2 （東京学芸大学教員）	
茨 城 第2日	平成18年8月30日（水） 9：30～12：00	パワーアップ・イングリッシュ3 （筑波大学教員）	
	平成18年8月30日（水） 13：00～15：30	パワーアップ・イングリッシュ4 （東京学芸大学教員）	

「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

連携講座⑤「小学校の英語教育」は、このほかに東京都荒川区の教員を対象に5/15, 6/29, 9/26, 11/30 午後の4回地域拠点型で実施します。

(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト

平成18年度 連携講座⑥「小学校の芸術教育：【地域拠点型】」募集要項

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：玉川大学

テ ー マ	創造的な授業作りのための実践的指導	実施期間	平成18年7月28日～7月29日
目 的	芸術的な分野において教師が自律的・主体的に指導計画を立案できる専門的力の育成及び総合的な学習の時間等における創造的な授業作りを目指す。		
受講対象者	小学校教員	募集人員	30～40人
実施会場	大阪教育大学天王寺キャンパス 所在地：大阪市天王寺区南河堀町4-88		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	別紙「受講申込書」及び「返信用封筒（長形3号、住所・氏名を記入、80円切手を添付）」を同封の上、「郵送」にてお申し込みください		
申し込み期限	<u>平成18年 7月 10日（月）必着</u>		
申し込み先	郵便番号 194-8610 住所 東京都町田市玉川学園6-1-1 担当 玉川大学教育学部教員養成GP連携講座係 電話番号 042-739-8030、8420		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。 なお、選考に漏れた方についても、その旨連絡いたします。		
そ の 他	(宿泊に関する連絡等) 玉川大学の取引業者を紹介しますので各自手配願います。		

【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	平成18年7月28日（金） 13:10～16:30	小学生のための音楽指導 ーハンドベル演奏を中心としてー (玉川大学 千葉 祐)	講義、演習、実習
第2日	平成18年7月29日（土） 9:00～11:30	伝統美術の創造力を授業作りに生かす (玉川大学 中村 慎一)	講義、演習、実習
	平成18年7月29日（土） 13:00～16:00	身体表現を通して感受しイメージする力 ー人と関わる力を育てるドラマ科の指導ー (大阪教育大学 田中 龍三)	講義、演習、実習

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト

平成18年度 連携講座⑦「学校における実践的研究法(アクションリサーチ)【地域拠点型】」募集要項

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム

実施責任大学：千葉大学

テ ー マ	学校における実践的研究法(アクションリサーチ)	実施期間	平成18年8月21・22・23日
目 的	各教師、各学校が、それぞれの教育課題を解決するために研究的実践・実践的研究を行う意欲と力量を育成し、向上し続ける教師、向上し続ける学校の形成を目指す。 いわゆる「科学的・実験的」研究とアクションリサーチとの差異を認識し、教師個々人が学級や教科で、あるいは学校全体で取り組む際の留意点等の理解を図る。		
受講対象者	各学校の研究主任、教科主任 など	募集人員	50人
実施会場	独立行政法人 教員研修センター 所在地：〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地 TEL 029-879-6613		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	別紙「 <u>受講申込書</u> 」及び「 <u>返信用封筒</u> （長形3号に住所・氏名を記入 90円切手貼付）」を同封の上、「 <u>郵送</u> 」にてお申し込みください		
申し込み期限	<b>平成18年6月30日（金）必着</b>		
申し込み先	郵便番号 263-8522 住所 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学教育学部総務係 担当：井上 哲雄 電話番号：043-290-2502 FAX：043-290-2519 Eメール：hab2502@office.chiba-u.jp		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。 なお、選考に漏れた方についても、その旨連絡いたします。		
そ の 他	(宿泊に関する連絡等) 教員研修センターには宿泊施設があります。宿泊希望者は受講申込書にその旨記載してください。		

【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	平成18年8月21日(月) 12:30~14:30	アクションリサーチの勧め —アクションリサーチとは何か— 筑波大学大学院教授 大高 泉	(講義、演習、実習等) 講義・演習
	14:45~16:45	学習活動の改善を目指したアクションリサーチ —発信をめざす英語活動・英語の事例— 千葉大学教授 大井 恭子	講義・演習
第2日	平成18年8月22日(火) 9:30~11:30	指導法の改善を目指したアクションリサーチ —算数・数学の事例を中心に— 筑波大学大学院助教授 清水 美憲	講義・演習
	12:30~14:30	教材改善・開発を目指したアクションリサーチ —国語の事例— 筑波大学大学院教授 桑原 隆	講義・演習
	14:45~16:45	授業実践研究としてのアクションリサーチの方法 東京学芸大学教授 浅沼 茂	講義・演習
第3日	平成18年8月23日(水) 9:30~11:30	指導法の改善を目指したアクションリサーチ —社会科の事例— 筑波大学大学院教授 江口 勇治	講義・演習
	12:30~14:30	アクションリサーチによる学校臨床研究 —不登校児を対象として— 千葉大学教授 保坂 亨	講義・演習

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト

平成18年度 連携講座⑧「学校の危機管理【地域拠点型】」募集要項

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：大阪教育大学

テ ー マ	学校の危機管理	実施期間	平成18年12月2日～12月10日
目 的	最近の児童に対する犯罪の発生状況や特徴的傾向についての実態を知る。また、教職員としていかに児童を守っていくか、学校関係者と地域ボランティアとの連携はいかにあるべきか、全国の活動実践事例を紹介しながら、教職員個人としての危機管理意識の重要性や今後の学校としての安全対策のあり方を学ぶ。		
受講対象者	指導主事、学校教員	募集人員	50人
実施会場	東京学芸大学		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	別紙「 <u>受講申込書</u> 」及び「 <u>返信用封筒</u> （角形2号、住所・氏名を記入）」を同封の上、「 <u>郵送</u> 」にてお申し込みください		
申し込み期限	<u>平成18年10月27日（金）必着</u>		
申し込み先	郵便番号582-8582 住所 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1 担当 教務課 岡本 徹 電話番号 0729-78-3320 FAX 0729-78-3316 Eメール <a href="mailto:ssg@bur.osaka-kyoiku.ac.jp">ssg@bur.osaka-kyoiku.ac.jp</a>		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。なお、選考に漏れた方についても、その旨連絡いたします。		
そ の 他	(宿泊に関する連絡等)		

【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	平成18年12月 2日（土） 9：00～12：00	学校の危機管理について 東京学芸大学教授 渡 邊 正 樹	
	平成18年12月 2日（土） 13：30～16：30	教員のメンタルヘルスの危機管理 筑波大学大学院助教授 武 田 文	
第2日	平成18年12月 3日（日） 9：00～12：00	防犯・護身術訓練	実 習
	平成18年12月 3日（日） 13：30～16：30	学校災害被害児童・生徒のケアについて 大阪教育大学 助教授 岩 切 昌 宏	
第3日	平成18年12月 9日（土） 9：00～12：00	学校の危機管理について 大阪教育大学 教授 藤 田 大 輔	(講義、演習、実習等)
	平成18年12月 9日（土） 13：30～16：30	ワークショップ 学校危機への対応 大阪教育大学 教授 瀧 野 揚 三	
第4日	平成18年12月10日（日） 9：00～12：00	学校危機管理の事例研究 東京学芸大学附属大泉中学校副校長 成田喜一郎	
	平成18年12月10日（日） 13：30～16：30	学校における防犯体制 大阪教育大学客員教授 廣 瀬 隆 一	

※ 「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト  
平成18年度 連携講座⑨「子ども臨床 -教育相談・生徒指導-【地域拠点型】」募集要項

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：筑波大学

テ ー マ	子ども臨床 -教育相談・生徒指導-	実施期間	平成18年7月1・2・8日
目 的	不登校、ひきこもり、無気力などの諸問題をめぐり、苦戦している子どもたちの発達と学校生活を支える理論と実践についての研修。特に学校・学級や教師の力が生きる実践的な方法に焦点をあてる。できるだけ演習を盛り込む。		
受講対象者	指導主事、学校教員等	募集人員	50人
実施会場	宮城教育大学 所在地：〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149		
受講経費	講習料は、無料。		
申し込み方法	別紙「受講申込書」及び「返信用封筒（長形3号に80円切手貼付、住所・氏名を記入）」を同封の上、「郵送」にてお申し込みください		
申し込み期限	平成18年 5月31日（水）必着		
申し込み先	郵便番号：112-0012 住所：文京区大塚3丁目29-1 担当：筑波大学附属学校教育局 学校支援課企画係（担当者：原 澤） 電話番号：03-3942-6811 FAX：03-3942-6339 Eメール：tharasawa@sec.tsukuba.ac.jp		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、選考の上、受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。なお、選考に漏れた方についても、その旨連絡いたします。		
そ の 他	(宿泊に関する連絡等) 受講者自身で手配願います。		

【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	平成18年7月1日（土） 12:45~14:45	苦戦する子どもの学校生活の援助 —チーム援助に焦点をあてて— 筑波大学大学院教授 石隈 利紀	講義・演習
	平成18年7月1日（土） 15:00~17:00	苦戦する子どもの不安と対応 ～不登校やいじめの事例を通して～ 筑波大学大学院助教授 田中 輝美	講義・演習
第2日	平成18年7月2日（日） 9:45~11:45	子どもを援助する学校組織 聖徳大学講師 家近 早苗	講義・演習
	平成18年7月2日（日） 12:45~14:45	軽度発達障害の援助の枠組み 筑波大学大学院教授 篠原 吉徳	講義・演習
	平成18年7月2日（日） 15:00~17:00	スクールカウンセラーの活用 東北福祉大学助教授 渡部 純夫	講義・演習
第3日	平成18年7月8日（土） 12:45~14:45	特別支援教育と教育相談 筑波大学大学院講師 菅野 和恵	講義・演習
	平成18年7月8日（土） 15:00~17:00	子どもの学校生活を援助するプログラム —学校心理学からの提案— 大阪教育大学助教授 水野 治久	講義・演習

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト  
平成18年度 連携講座⑩-1「特別支援教育コーディネーターのスキルアップ【eラーニング型】」募集要項(基礎編)

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：宮城教育大学

1. 基礎編

テ ー マ	特別支援教育コーディネーターのスキルアップ	実施期間	平成18年5月20日～7月15日
目 的	特殊教育から特別支援教育への転換が進みつつある中、その中核とも言えるべき特別支援教育コーディネーターについての認識も深まり、その重要性も一層高まっていますが、養成後のフォローアップ研修については、現在のところ必ずしも十分な状況とは言えません。 本講座では、特別支援教育コーディネーター養成講座の上位研修として、知識レベルのスキルアップを図るとともに、双方向eラーニング型の特色を生かし、広域的な知識の共有、情報交換を図ることを目的とします。		
受講対象者	特別支援教育コーディネーター等	募集人員	各会場15人
実施会場	宮城教育大学 青葉山キャンパス 所在地：〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149 筑波大学 東京キャンパス大塚地区 所在地：〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 東京学芸大学 小金井キャンパス 所在地：〒184-8511 東京都小金井市貫井北町4-1-1 大阪教育大学 柏原キャンパス 所在地：〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1		
受講経費	講習料は、無料。ただし、単位認定を希望する者は、別途認定料として9,200円必要です。		
申し込み方法	別紙「受講申込書」に記入の上、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法でお申込みください。 (Eメールで申込みの場合は、指定用紙を電子ファイルで送付しますので、下記アドレスにご請求願います。)		
申し込み期限	<b>平成18年5月8日(月)必着</b>		
申し込み先	郵便番号：980-0845 住所：仙台市青葉区荒巻字青葉149 担当：宮城教育大学 就職・連携課 電話番号：022-214-3521 FAX：022-214-3342 Eメール： <a href="mailto:renkei@adm.miyakyo-u.ac.jp">renkei@adm.miyakyo-u.ac.jp</a>		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、全日程参加できる方を優先とし、各会場ごとに先着順で受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。		
そ の 他			

【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	平成18年5月20日(土) 10:30~12:00	オリエンテーション 宮城教育大学教授 村上由則 宮城教育大学助教授 野口和人	講 義
	平成18年5月20日(土) 13:00~14:30	特別支援教育への転換と教育的支援 宮城教育大学教授 渡邊 徹	講 義
	平成18年5月20日(土) 14:40~16:10	LD児に対する教科学習の支援(漢字) 東京学芸大学教授 小池敏英	講 義
第2日	平成18年6月3日(土) 10:30~12:00	DSM-IVから見る軽度発達障害 宮城教育大学教授 関口博久	講 義
	平成18年6月3日(土) 13:00~14:30	盲・ろう・養護学校のセンター化構想 宮城教育大学教授 中井 滋	講 義
	平成18年6月3日(土) 14:40~16:10	コミュニケーション障害の教育的支援 宮城教育大学教授 藤島省太	講 義
第3日	平成18年6月17日(土) 10:30~12:00	視機能の評価 宮城教育大学教授 青木成美	講 義
	平成18年6月17日(土) 13:00~14:30	通常学校の中の病虚弱児 宮城教育大学教授 村上由則	講 義
	平成18年6月17日(土) 14:40~16:10	「個別の指導計画」と「個別の教育支援計画」 宮城教育大学助教授 菅井裕行	講 義
第4日	平成18年7月1日(土) 10:30~12:00	スクールカウンセリングの視点 宮城教育大学教授 佐藤 静	講 義
	平成18年7月1日(土) 13:00~14:30	障害児を持つ親のニーズとその支援 宮城教育大学教授 猪平真理	講 義
	平成18年7月1日(土) 14:40~16:10	視覚障害児のパターン認識 宮城教育大学教授 山縣 浩	講 義
第5日	平成18年7月15日(土) 10:30~12:00	自立活動の成立とその理念 筑波大学教授 安藤隆男	講 義
	平成18年7月15日(土) 13:00~14:30	発達障害児と認知機能 筑波大学教授 前川久男	講 義
	平成18年7月15日(土) 14:40~16:10	重度・重複障害児といかにかわるか 大阪教育大学教授 大沼直樹	講 義

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。



(連携講座別「募集要項」)

文部科学省平成17年度「大学・大学院における教員養成推進プログラム」選定教育プロジェクト  
平成18年度 連携講座⑩-2「特別支援教育コーディネーターのスキルアップ【eラーニング型】」募集要項(展開編)

主 催：広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
実施責任大学：宮城教育大学

2. 展開編

テ ー マ	特別支援教育コーディネーターのスキルアップ	実施期間	平成18年9月30日～11月25日
目 的	特殊教育から特別支援教育への転換が進みつつある中、その中核とも言えるべき特別支援教育コーディネーターについての認識も深まり、その重要性も一層高まっていますが、養成後のフォローアップ研修については、現在のところ必ずしも十分な状況とは言えません。 本講座では、特別支援教育コーディネーター養成講座の上位研修として、知識レベルのスキルアップを図るとともに、双方向eラーニング型の特色を生かし、広域的な知識の共有、情報交換を図ることを目的とします。		
受講対象者	特別支援教育コーディネーター等	募集人員	各会場15名
実施会場	宮城教育大学 青葉山キャンパス 所在地：〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149 筑波大学 東京キャンパス大塚地区 所在地：〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 東京学芸大学 小金井キャンパス 所在地：〒184-8511 東京都小金井市貫井北町4-1-1 大阪教育大学 柏原キャンパス 所在地：〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1		
受講経費	講習料は、無料。ただし、単位認定を希望する者は、別途認定料として9,200円必要です。		
申し込み方法	別紙「受講申込書」に記入の上、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法でお申込みください。 (Eメールで申込みの場合は、指定用紙を電子ファイルで送付しますので、下記アドレスにご請求願います。)		
申し込み期限	<b>平成18年9月19日(火) 必着</b>		
申し込み先	郵便番号：980-0845 住所：仙台市青葉区荒巻字青葉149 担当：宮城教育大学 就職・連携課 電話番号：022-214-3521 FAX：022-214-3342 Eメール： <a href="mailto:renkei@adm.miyakyo-u.ac.jp">renkei@adm.miyakyo-u.ac.jp</a>		
受講決定の連絡	申込者が多数の場合は、全日程参加できる方を優先とし、各会場ごとに先着順で受講者を決定し、「受講決定通知書」により連絡いたします。		
そ の 他			

【講座内容】

区分	日 程	テ ー マ と 担 当 講 師	研 修 方 法
第1日	平成18年9月30日(土) 10:30~12:00	オリエンテーション 宮城教育大学教授 村上由則 宮城教育大学助教授 野口和人	講 義
	平成18年9月30日(土) 13:00~14:30	脳障害児への教育的支援 宮城教育大学助教授 野口和人	講 義
	平成18年9月30日(土) 14:40~16:10	視覚障害児教育と教材・教具の活用 宮城教育大学教授 山縣 浩	講 義
第2日	平成18年10月14日(土) 10:30~12:00	児童精神医学の観点から特別支援教育の周辺を探る 宮城教育大学教授 関口博久	講 義
	平成18年10月14日(土) 13:00~14:30	学級経営とコーディネーターの実際 宮城教育大学教授 渡邊 徹	講 義
	平成18年10月14日(土) 14:40~16:10	LD児に対する教科学習の支援(英語) 東京学芸大学教授 小池敏英	講 義
第3日	平成18年10月28日(土) 10:30~12:00	スクールカウンセリングの実際的対応 宮城教育大学教授 佐藤 静	講 義
	平成18年10月28日(土) 13:00~14:30	視覚障害児・者の福祉 宮城教育大学教授 青木成美	講 義
	平成18年10月28日(土) 14:40~16:10	聴覚障害児の発達とその支援 宮城教育大学教授 藤島省太	講 義
第4日	平成18年11月11日(土) 10:30~12:00	感覚障害を伴う重複生涯児への支援 宮城教育大学助教授 菅井裕行	講 義
	平成18年11月11日(土) 13:00~14:30	視覚障害乳幼児の発達とその支援 宮城教育大学教授 猪平真理	講 義
	平成18年11月11日(土) 14:40~16:10	不登校に悩む父親へのメールカウンセリング 宮城教育大学教授 宮前 理	講 義
第5日	平成18年11月25日(土) 10:30~12:00	個別の指導計画の理念と実際 筑波大学教授 安藤隆男	講 義
	平成18年11月25日(土) 13:00~14:30	発達障害児の認知機能とその評価 筑波大学教授 前川久男	講 義
	平成18年11月25日(土) 14:40~16:10	教師の専門性をいかに高めるか 大阪教育大学教授 大沼直樹	講 義

※「連携講座」に関するお問い合わせは、上記の受講申し込み先の担当まで、お願いします。

# 平成18年度「連携講座」受講申込書

平成 年 月 日

広域大学間教員養成・研修コンソーシアム  
連携講座実施大学長 殿

「広域大学間教員養成・研修コンソーシアム」主催の平成18年度連携講座を受講したいので、  
下記のとおり申し込みます。

記

受講希望講座	講座番号「 講座名 」	実施大学名	大学		
(フリガナ) 氏名	-----	性別	男・女	年齢	歳
現住所	(〒 ー ) 都・道 区 府・県 市 電話： ( )				
勤務先 (教育委員会名)	(勤務先) ----- (所属教育委員会名)				
勤務先住所	(〒 ー ) 都・道 区 府・県 市 電話： ( )				
E-mailアドレス	(連絡手段として利用できるE-mailアドレスがありましたらご記入願います。)				
現職名 及び 職務内容	(現職名) ----- (職務内容)				
教員研修センター で開催する 連携講座の宿泊 希望の有無 (参加希望者は 記入してくだ さい。)	有・無 《宿泊場所：教員研修センター》 (どちらかに○を付してください。)				
	宿泊希望有の方は以下にご記入ください。				
前日からの 宿泊希望	有・無		最終日の 宿泊希望	有・無	

(注) ご記入いただいた内容は講座受講に必要な内容であり、他の目的で使用することはありません。